

地方創生推進タイプ (先駆型・横展開型・Society5.0型)

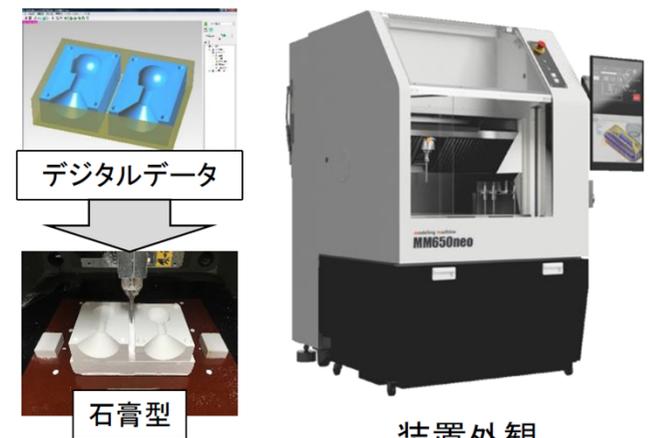
事業概要【多居住拠点による新たな地方創生事業】

推進当初

申請者	石川県加賀市	初回採択回	令和2年度第2回募集
事業計画期間	R2-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	412,295千円 (97,400千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・Society5.0型	事業分野	ローカルイノベーション分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> 働き方をリモートワークとする大都市にある企業の社員が、加賀市を第2の拠点として選ぶ「仮想加賀市民」となることで交流人口及び定住人口の増加を図る。 大都市にある企業が加賀市に本社機能を移転したり、新たな支店を設けるといった動きの増加を図る。 起業家やスタートアップ企業等が、その活動拠点を大都市から加賀市に移転するといった動きの増加を図る。 		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	<ul style="list-style-type: none"> ○多居住拠点者の受入促進に向けた実証事業 <ul style="list-style-type: none"> ・地域課題解決実証事業 (委託料) 43,000千円 ・連携する大学等との共同研究 (負担金) 4,000千円 ○多居住拠点者の働く環境の整備 <ul style="list-style-type: none"> ・先端技術に関する講習やイベント開催 (委託料) 25,000千円 ・リスキング促進事業 (委託料) 16,000千円 (助成金) 1,480千円 ○「仮想加賀市民」の電子身分証明の登録 <ul style="list-style-type: none"> ・仮想加賀市民向けシステム改修 (委託料) 7,920千円 		
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<ul style="list-style-type: none"> ①新規事業数 (+17件) ②実証事業実施件数 (+12件) ③MaaSアプリ利用者数 (+1,900人) ④仮想加賀市民の登録者数 (+800人) 	 <p>e-加賀市民証販売サイト▶ https://www.kaga-e-residency.jp/</p>	<p>◀ドローンエンジニアの育成 (イラストは生成AIで作成) https://www.dckaga.com/dem2024</p> 
		関連URL	(行政評価) https://www.city.kaga.ishikawa.jp/soshiki/seisaku_senryaku/seisaku_suishin/8/1596.html

事業概要【北陸産業の新フロンティア開拓事業】

推進当初

申請者	石川県ほか2自治体※	初回採択回	令和3年度第1回募集	
事業計画期間	R3-R7年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	2,463,484千円 (399,996千円)	
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	ローカルイノベーション分野	
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・北陸地域においては、今後も人口減少による就業者数の減少が見込まれており、魅力ある雇用の場の創出等を通じてその減少に歯止めをかけ、地域経済を活性化させていく ・魅力ある雇用の場の創出のため、企業の生産性向上や新技術・新製品の開発への支援など、企業の競争力を強化する事業を北陸3県が連携して進めていく 			
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度 事業費</small>	① 炭素繊維複合材料、バイオ医薬品・新医療材料、医療機器、宇宙産業など成長分野での産官学金の連携による研究開発、製品化の推進、人材育成の実施 (補助金) 71,674千円 (委託料) 5,549千円 ② デジタル技術などの先端技術を活用した研究開発、製品化の推進 (補助金) 29,962千円 (委託料) 38,481千円 ③ 北陸地域の高い技術を更に高めるためのイノベーションを促進し、付加価値の高いものづくりに向けた研究開発、製品化の推進 (補助金) 70,699千円 (委託料) 5,612千円 ④ 海外展開の市場調査等への出展支援、商談会の開催等への支援 (補助金) 57,863千円 (委託料) 29,466千円 ⑤ イノベーションを推進するための人材確保に向けた取り組みへの支援 (補助金) 63,413千円 (委託料) 96,540千円 ⑥ イノベーション推進に資する働き方・経営改革に向けた取り組み支援 (補助金) 3,000千円		3Dモデリングマシン ※③事業で整備  <p>デジタルデータ</p> <p>石膏型</p> <p>装置外観</p>	
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業 年度までの「KPI増加分の 累計」の目標値</small>	①北陸三県における製造品出荷額 (機械・金属類) (+11,750億円) ②北陸三県における医薬品・医療機器生産額 (+1,790億円) ③北陸三県の就職マッチング件数 (+218人)		関連URL https://www.pref.ishikawa.lg.jp/kikaku/keikaku/20150303.html#H28kensyou	

※石川県、富山県、福井県の広域連携事業

申請者	石川県金沢市、白山市	初回採択回	令和3年度第1回募集
事業計画期間	R3-R7年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	748,800千円 (132,200千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・文化に親しむ市民の裾野拡大、文化産業に従事する「担い手」や理解者である「支え手」の育成を図る。 ・文化の新しい楽しみ方や文化コンテンツ、付加価値を作り出す。 ・文化事業の総合マネジメント機能を設けることで、文化事業をビジネスとして確立する。 ・文化的土壌を生かして一過性の交流人口ではない、ともに地域を作り上げる関係人口の創出・拡大をめざす。 		
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度 事業費</small>	<ul style="list-style-type: none"> ●文化芸術の「担い手」「支え手」育成事業 市内幼児教育施設等における情操教育推進… (委託料) 48,400千円 ●文化のブランディングと情報発信事業 デジタルミュージアムの運用 (委託料) 31,000千円 ●文化事業実施者への支援及びマネジメント事業 アーツカウンシル金沢の運営 (委託料) 14,000千円 ●文化を活用した関係人口の拡大事業 姉妹都市文化祭に向けた準備検討 (委託料) 1,000千円 		
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業 年度までの「KPI増加分の累 計」の目標値</small>	①子ども芸術文化体験イベント参加者数 (年間) (+1,000人) ②金沢クラフトインデックス新規登録件数 (累計) (+57件) ③伝統芸能伝習者の認定件数 (累計) (+25人) ④金沢市のふるさと納税寄附受入件数 (年間) (+26,724件)	関連URL	https://www4.city.kanazawa.lg.jp/soshikikarasagasu/kikakuchoseika/gyomuannai/6/3/9395.html



事業概要【金沢市SDGs未来都市計画推進事業】

推進当初

申請者	石川県金沢市	初回採択回	令和3年度第1回募集
事業計画期間	R3-R7年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	698,016千円 (102,253千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	観光分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・文化・工芸の成長産業化や企業支援、人材の多様性の推進など、創造性・革新性の向上を図る。 ・多様な人材が、ライフステージや能力に合わせて活躍できる社会風土を醸成する。 ・自然、歴史、文化の価値をさらに高め、心地よいまちづくりをすすめる。 ・SDGsツーリズムを推進し、「責任ある観光客」を世界中から呼び込む。 		
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<ul style="list-style-type: none"> ○工芸の「つなぎ手」人材の育成 ・工芸を中心とした講座開催 (委託料) 2,000千円 ○共生社会の推進 ・アウトサイダーアートの魅力発信 (委託料) 600千円 ○地産地消等による低炭素社会の実現 ・加賀野菜希少品目販路拡大 (委託料) 1,500千円 ○金沢SDGsツーリズムの推進 ・推進事業者認定事業 (委託料) 3,000千円 	<p>経済</p> <ul style="list-style-type: none"> ○新たな産業の創出 ○工芸の継承・発展 <p>社会</p> <ul style="list-style-type: none"> ○金沢の歴史・文化への理解の促進 ○多文化共生社会の実現 <p>環境</p> <ul style="list-style-type: none"> ○食品ロス削減、グリーンインフラ活用、低炭素社会の実現 <p>「金沢SDGsツーリズム」の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ●観光と市民生活の調和 ●域内経済の循環の創出 	
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ol style="list-style-type: none"> ①IMAGINE KANAZAWA 2030 パートナーズの登録件数 (+300件) ②海外見本市出展等への支援件数 (+20件) ③中心市街地の市文化施設の利用者数 (+143,000人) ④ごみ排出量(年間) (▲11,761t) 	関連URL	https://www4.city.kanazawa.lg.jp/soshikikarasagasu/kikakuchoseika/gyomuannai/6/3/9395.html

事業概要【広域連携による持続可能なまちづくり計画事業】

推進当初

申請者	石川県七尾市ほか2自治体※	初回採択回	令和3年度第1回募集
事業計画期間	R3-R7年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	806,312千円 (126,910千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> 3市町が連携し、交流人口の拡大や移住定住の促進、起業・創業支援、企業誘致等の取組をより効果的に実施していくことで、「二地域居住」や「ワーケーション」等を積極的に推進し、「能登」における新しい人の流れをつくり、将来的な移住者数の増加や新たなビジネスの創出、企業誘致等につなげる。 		
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<ul style="list-style-type: none"> ○能登地域移住交流協議会が事業主体となって、ワーケーションや移住の推進、関係人口拡大のイベント等を実施 <ul style="list-style-type: none"> ・ワーケーション等推進事業 (補助金) 7,600千円 ・移住プランナー事業 (補助金) 4,100千円 ・移住イベント開催、情報発信 (補助金) 7,200千円 ○地域産業の活性化やしごとづくりの推進 <ul style="list-style-type: none"> ・事業承継や起業等への支援 (補助金) 12,750千円 ・繊維振興人材の育成 (補助金) 5,400千円 		
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ul style="list-style-type: none"> ①本事業を通じた県外からの移住者数 (+604人) ②本事業を通じて当該3市町と関わりを持った人数 (+4,000人) ③広域体験プログラムの参加者満足度数 (+80%) ④移住プランナー数 (+16人) 		関連URL (交付金の具体的使途・実施体制・効果検証) 【七尾市】 https://www.city.nanao.lg.jp/kikaku-s/shise/sesaku/sogosenryaku/sougousenryaku.html 【羽咋市】 https://www.city.hakui.lg.jp/soshiki/soumubu/machizukuri/1/1/index.html 【中能登町】 https://www.town.nakanoto.ishikawa.jp/soshiki/kikaku/3/5/1/1/index.html

事業概要【官民・地域と連携した金沢港を核とした賑わいづくり】

推進当初

申請者	石川県、金沢市	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	438,029千円 (209,000千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野 (詳細)	観光分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・金沢港を拠点とした交流人口の拡大の取組を図る ・クルーズ客の県内全域への波及を図る ・金沢港周辺地域の賑わい創出を図る ・県産食品・伝統工芸品のPRを図る 		
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<p>○他港と連携したクルーズ船誘致強化事業 (補助金) 33,000千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・海外見本市への出展や国内他港と連携した誘致、クルーズ船社・旅行社等の幹部招へいなどを展開。 <p>○金沢港クルーズターミナルを核とした賑わい創出事業 (補助金) 146,000千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「金沢港クルーズ・ウェルカム・クラブ」を中心とした石川らしい歓送迎や港から市街地へのシャトルバスサービスなどを実施。 <p>○金沢港発着クルーズの定着促進に向けた安全安心なクルーズのPR事業 (補助金) 30,000千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県内外のイベントやクルーズセミナー、広報媒体などを通じたPRを実施。 		
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ol style="list-style-type: none"> ①金沢港クルーズターミナルで開催したイベントによる集客数 (+13,000人) ②金沢港クルーズターミナルの利用者数 (+100,000人) ③金沢港へのクルーズ客数 (+39,600人) 		<p>関連URL</p> <p> https://www.k-port.jp https://www.kanazawa-cruise.jp https://www.pref.ishikawa.lg.jp/kikaku/keikaku/20150303.html </p>

事業概要【北陸新幹線県内全線開業による開業効果の最大化及び持続、県内全域への波及】

推進当初

申請者	石川県ほか3自治体※	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	1,268,129千円(421,293千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野(詳細)	観光分野
目的(効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・令和6年春の北陸新幹線敦賀開業に向け、観光資源の磨き上げと新たな魅力の創出を図る ・交流人口を一層増加させ、県内全域に開業効果を波及させるとともに、雇用の維持・確保を図る ・コロナ禍を経て、多様化する旅行ニーズの変化を踏まえた誘客に取り組む 		
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<ul style="list-style-type: none"> ○北陸新幹線県内全線開業効果の最大化に向けた広域連携による誘客対策 198,150千円 (主な経費) <ul style="list-style-type: none"> ・北陸三県で連携した大手旅行会社の観光PRキャンペーンの実施負担金 5,000千円(県) ・DCなど開業イベント関連事業 59,500千円(県) ・北陸三県で連携したJRタイアップ通年誘客キャンペーン事業実施負担金 11,500千円(県) ・旅行博への出展等のセールスプロモーション活動の実施委託費 20,150千円(金沢市) ・金沢-敦賀間開業に向けた各自治体のプロモーション活動の強化及び交流基盤の底上げ事業 55,000千円(小松市) 4,000千円(能美市) 等 ○多様化する旅行ニーズに対応した誘客 222,143千円 (主な経費) <ul style="list-style-type: none"> ・学生ガイドプログラムの開発等修学旅行の誘致強化補助金 12,000千円(県) ・若年女性など多様なターゲットにも対応したデジタルマーケティングを活用した三大都市圏からの誘客強化事業 63,800千円(県)、85,000千円(小松市) ・女性向け雑誌やWEBメディアとタイアップしたプロモーション活動の実施委託費 10,200千円(金沢市) 等 ○有識者委員会の開催 1,000千円 		
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ul style="list-style-type: none"> ①三大都市圏からの観光入り込み客数(+803万人) ②県観光ホームページへのアクセス件数(+2,865,602件) ③教育旅行誘致人数(+16,792人) 	関連URL	https://www.pref.ishikawa.lg.jp/kikaku/keikaku/20150303.html#H28kensyou

※石川県、金沢市、小松市、能美市の広域連携事業

事業概要【インバウンド再開を見据えたいしかわの魅力発信プロジェクト】

推進当初

申請者	石川県	初回採択回	令和4年度第1回募集	
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	361,342千円 (125,000千円)	
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野 (詳細)	観光分野	
目的 (効果)	北陸新幹線の県内全線開業、その先の世界的なイベントである令和7年の大阪・関西万博も見据え、それらの効果を最大限に引き出すため、外国人旅行者の多様なニーズに対応した県内の観光素材の発掘・磨き上げを進めるとともに、観光コンテンツを含めた本県魅力を効果的に発信することで、年間を通じた誘客 (時期の分散)、および中心地の金沢のみならず、加賀や能登など県内全域への波及 (地域の分散) による誘客効果の最大化を図る。			
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	<ul style="list-style-type: none"> ○アジアに向けた魅力の発信 <ul style="list-style-type: none"> ・現地消費者に向けた情報発信を目的とした現地イベントへの出展および現地販売店舗の運営委託費 53,720千円 ・国内外メディアやインフルエンサーの招へい・情報発信委託費 6,500千円 ○欧米豪に向けた魅力の発信 <ul style="list-style-type: none"> ・欧州・米国観光レップやオセアニア観光特使を活用した現地PR・情報収集委託費 17,000千円 ○受入環境の整備 <ul style="list-style-type: none"> ・外国語観光ウェブサイトの管理運営、情報更新・翻訳費 (補助金) 3,000千円 			
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<ul style="list-style-type: none"> ①現地イベントにおける参加者数 (+12,100人) ②SNSフォロワー数 (+22.5千人) ③オンライン商談会での成約件数 (+40件) ④大手オンラインショップ内の県産品紹介販売サイトでの売上額 (+5,672千円) 		関連URL	https://www.pref.ishikawa.lg.jp/ikaku/keikaku/20150303.html#H28kensyou

事業概要【特色ある石川県産農林水産物のブランド化推進事業】

推進当初

申請者	石川県	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	566,756千円 (199,830千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野 (詳細)	農林水産分野
目的 (効果)	本県には、量は少ないものの特色ある農林水産物が数多くあり、これらのブランド化により、農林水産業の持続的な発展のみならず、石川県の魅力向上への昇華を経て、地域経済の活性化はもとより、石川県民の誇りの醸成にも寄与することを目指す。		
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<p>○農林水産物の更なるブランディング</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各品目パッケージ化によるプロモーション経費 33,500千円 等 <p>○首都圏における販路開拓</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「いしかわ百万石マルシェ」開催やテスト販売にかかる経費 71,000千円 等 		  <p>百万石の極み</p> <p>首都圏トップセールスの様子</p>
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<p>①ブランド品目の販売額 (+15.4億円)</p> <p>②商談成立件数 (+277件)</p> <p>③6次産業化総合化事業計画の認定数 (+12件)</p>		<p>関連URL</p> <p>https://www.pref.ishikawa.lg.jp/keikaku/keikaku/20150303.html#H28kensyou</p>

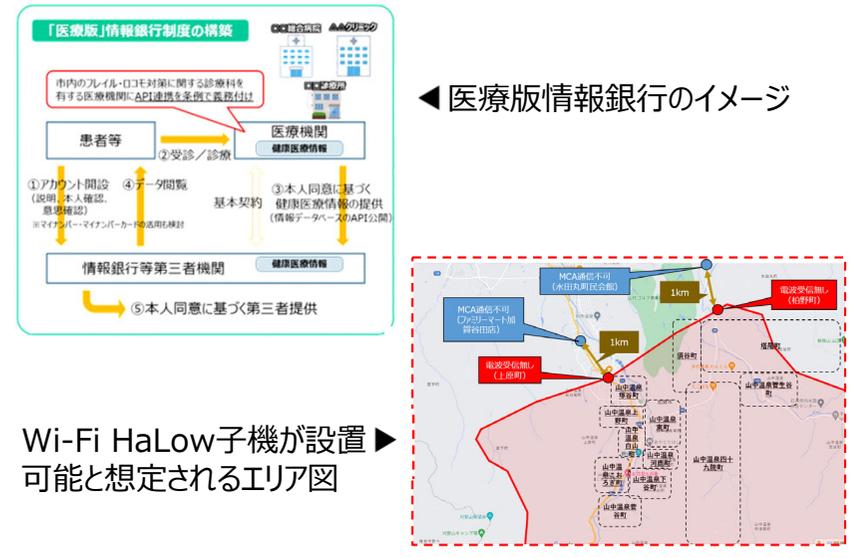
申請者	石川県	初回採択回	令和4年度第2回募集
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	125,600千円 (57,600千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	ローカルイノベーション分野
目的 (効果)	<p>・機械・繊維をはじめとした本県の製造業の集積を活かし、技術優位性の高い大学発スタートアップを創出することで幅広い業種の産業を創出し、本県の産業構造の多重化・多軸化を図るとともに、スタートアップ創出による雇用増加や移住・定住を促進する。</p>		
<p>事業概要・ 主な経費</p> <p>※経費内訳はR6年度事業費</p>	<p>①大学発スタートアップ発掘・育成事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地元大学と連携した研究シーズの発掘、企業とのマッチングのためのプレゼン会の開催等 (補助金) 15,000千円 <p>②スタートアップビジネスプランコンテストの実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本県での起業希望者を県内外から募集し、認定された起業家を対象に創業準備資金の支援等を実施。(補助金) 23,000千円 <p>③いしかわアクセラレータープログラム</p> <ul style="list-style-type: none"> ・急成長が期待されるスタートアップに対して、経験豊富なベンチャーキャピタリストが伴走支援 (補助金) 10,000千円 <p>④スタートアップ支援拠点の形成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県内の支援拠点に対する交流促進等の取組支援 (補助金) 9,600千円 	<p>※②スタートアップビジネスプランコンテストの様子</p> 	
KPI	<p>①研究シーズと民間企業のマッチング (+22件)</p> <p>②研究シーズ発掘件数 (+35社)</p> <p>③大学発ベンチャー設立数 (+8社)</p> <p>④県内出身県内大学生の県内就職率 (+12.2%)</p>	<p>関連URL</p>	<p>https://www.pref.ishikawa.lg.jp/kikaku/keikaku/20150303.html#H28kensyou</p>
<p>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</p>			

申請者	石川県金沢市	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	462,944千円 (162,000千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	まちづくり分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツを通じて国際理解、多様性の理解の促進による共生社会の実現を図る。 ・文化スポーツイベント開催を通じて、市民の幸福で豊かな生活の実現を図る。 ・国内外からの誘客により観光産業の進行や関係人口の拡大を図る。 		
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<ul style="list-style-type: none"> ○国際交流事業 <ul style="list-style-type: none"> ・日仏の競技大会へ相互派遣 (委託料) 1,000千円 ○共生社会推進事業 <ul style="list-style-type: none"> ・イベント開催等によるパラスポーツの推進 (委託料) 8,300千円 (補助金) 1,300千円 ○スポーツ文化推進事業 <ul style="list-style-type: none"> ・新サッカー場周辺活性化事業 (委託料) 4,500千円 ○交流人口拡大事業 <ul style="list-style-type: none"> ・文化スポーツイベント誘致促進事業 (委託料) 43,200千円 (補助金) 18,100千円 		
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ol style="list-style-type: none"> ①年間宿泊客数 (+107万人) ②市内における学会、大会等の開催数 (+350回) ③ふるさと納税寄附受入件数 (+4,000件) ④健康づくりに取り組む団体の応募数 (+28団体) 		関連URL https://www4.city.kanazawa.lg.jp/soshikikarasagasu/kikakuchoseika/gyomuannai/6/3/9395.html

申請者	石川県七尾市	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	108,425千円 (11,275千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	まちづくり分野
目的 (効果)	・賑わいの創出から新たな雇用を生み出し、稼ぐ力を高めることで、将来的には、地域の担い手となる若者層流出の抑制や事業者等の経営継続性を高めることにより、激減する人口減少を緩和させ、七尾市の持続的な発展を目指す。		
事業概要・ 主な経費	<div style="display: flex;"> <div style="flex: 1;"> <ul style="list-style-type: none"> ○なお S D G s コンソーシアム運営事業 ・コンソーシアム運営に係る支援 (補助金) 1,000千円 ○官民連携による「みなと・まちなか」の賑わい創出 ・「君は放課後インソムニア」コラボ事業 (委託料) 679千円 ・七尾ファンクラブ事業 (委託料、広告費) 5,836千円 ○スポーツ・文化を活用した情報発信 ・スポーツイベント活用事業 (補助金) 2,200千円 ・地域の文化資源を活用した芸術文化の振興事業 (謝金、委託料、消耗品費等) 1,560千円 </div> <div style="flex: 2;"> </div> </div>		
KPI	<ul style="list-style-type: none"> ①本事業にて実施されたイベント等への参加者数 (+11,000人) ②七尾駅前にぎわい館入館者数 (+75,000人) ③新たにオンラインショップを開始した事業者数 (+3件) 		関連URL https://www.city.nanao.lg.jp/kikaku-s/shise/sesaku/sogosenryaku/sougousenryaku.html

事業概要【マイナンバーを軸とした加賀市版電子自治体推進事業】

推進当初

申請者	石川県加賀市	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	432,000千円 (107,000千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・Society5.0型	事業分野	まちづくり分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・マイナンバーカード及びマイナンバーを軸としたデータ連携により、豊かで最適化された地方創生モデル都市の構築を図る。 ・異なる医療機関において蓄積される情報を横断的に閲覧可能とすることで、最適なプッシュ型支援を行え、「100歳まで元気に暮らせるまち」の実現と医療費や介護費の削減を図る。 ・マイナンバーカードによる公的個人認証とマイナンバーと紐づいた分野IDをデータ連携することで、ワンストップによるサービス提供を図る。 		
事業概要・ 主な経費	<p>○市内医療機関と情報銀行を連携し、市内医療機関と接続</p> <p>・情報銀行連携医療機関拡大事業 (委託料) 21,000千円</p> <p>○モビリティデータ連携拡充及びEBPMによるモビリティの導入等改善</p> <p>・モビリティ連携等拡充事業 (委託料) 65,500千円</p> <p>○マイナンバーカードを活用したデジタルサービスの恩恵を受けられる社会に向けて、スマホ教室等を開催</p> <p>・スマホ活用教育事業 (委託料) : 4,000千円</p> <p>○マイナンバーカードと顔認証による利用登録サービスを提供</p> <p>・加賀市イノベーションセンターのマイナカード顔認証登録サービス事業 (委託料) 11,000千円</p> <p>○加賀温泉駅以南の田園エリアにおいて、Wi-Fi Halowの整備を実施</p> <p>・加賀温泉駅以南Wi-Fi Halow環境整備事業 (委託料) 5,500千円</p>		
※経費内訳はR6年度事業費	 <p>「医療版」情報銀行制度の構築</p> <p>市内のフレイル・ロコモ対策に関する診療科を有する医療機関にAPI連携も条件で業務付与</p> <p>患者等 ②受診/診療 医療機関 健康医療情報</p> <p>①アカウント開設 (説明・本人確認・意思確認) ④データ閲覧 基本契約 ③本人同意に基づく健康医療情報の提供 (情報データベースのAPI公開)</p> <p>情報銀行等第三者機関 健康医療情報</p> <p>⑤本人同意に基づく第三者提供</p> <p>Wi-Fi HaLow子機が設置可能と想定されるエリア図</p> <p>医療版情報銀行のイメージ</p>		
KPI	<p>①市民の情報銀行のアカウント開設人数 (+600人)</p> <p>②AIオンデマンド交通の利用者数 (+1,930人)</p> <p>③AIスクリーニングシステムによる子どもへの支援件数 (+115件)</p> <p>④Wi-Fi Halowを活用したサービス導入数 (+4件)</p>		
※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	関連URL	<p>(行政評価)</p> <p>https://www.city.kaga.ishikawa.jp/soshiki/seisaku_senryaku/seisaku_suishin/8/1596.html</p>	

事業概要【子ども・若者を中心としたSDGs推進プロジェクト】

推進当初

申請者	石川県白山市	初回採択回	令和4年度第2回募集
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	25,526千円 (9,342千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野
目的 (効果)	子ども・若者を中心にSDGsについて学びつつ、平野部から白山ろくの多様な地域特性を守り、人口減少や高齢化など社会の変化への対応や地域課題解決に向け、地域間及び広域的な連携強化、市・地元企業・住民組織の協働により、白山ろく地域の活性化、市民が地域に誇りを持ち、安全で安心して暮らし続けることができる「まちづくり」を目指す。		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	<ul style="list-style-type: none"> ○ 推進本部運営事業 (謝金・旅費) 421千円 産学官民連携推進関係 ○ SDGs 未来会議 (委託料) 600千円 ○ SDGs 若者チャレンジ事業 (委託料) 2,971千円 ○ SDGs 認定制度運営 (委託料) 1,480千円 ○ SDGs 教育の展開 (委託料) 1,170千円 ○ 学びのモデル地区 (委託料) 500千円 ○ 女性活躍の場の創出 (委託料) 350千円 ○ ユネスコ活動の強化 (委託料) 350千円 ○ 市民交流活動 (委託料) 500千円 ○ 総合学習の実施 (委託料) 1,000千円 		
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<ul style="list-style-type: none"> ①若者チャレンジ事業活動人数 (+ 580人) ②白山ろく地域の定住者数 (+ 30人) ③学生との交流事業参加人数 (+ 150人) ④市外の団体等の事業参加者 (+ 300人) 		<p>関連URL</p> <p>https://www.city.hakusan.lg.jp/machi/chihososei/1003422.html</p>

事業概要【伴走型サポートによる移住定住促進事業】

推進当初

申請者	石川県能美市	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	31,241千円 (10,161千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・転出超過となっている若年男女の対策を講じる能美ならではの暮らしの魅力を首都圏の移住希望者を中心に広く発信する ・移住希望者を受け入れる土壌づくりに努め、住まいや仕事に関する情報提供等の総合的な支援を展開する ・伴走型の移住サポートを実施し、若年層を中心に本市への移住定住を促進する 		
事業概要・主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	<p>移住定住促進協議会運営補助金 【協議会の主な業務内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 相談体制・ネットワークの強化 (2) 情報発信の充実 (3) 住まい探しのサポート (4) 仕事探しのサポート <p>【補助の内訳】</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 移住コーディネーターによる伴走型相談支援業務 4,312千円 ② 情報発信業務 1,617千円 ③ 移住イベント出展 353千円 ④ 短期移住体験施設の維持管理 (2軒) 2,786千円 ⑤ 空き家発掘強化事業 269千円 ⑥ 事務作業 674千円 		<p>移住への流れ</p> <p>STEP 1 情報発信 ◆のみ移住WEBサイト ◆SNS (Instagram、Facebook、YouTube、TikTok、TikTok、TikTok) ◆移住イベントへの出展参加</p> <p>STEP 2 遠隔での相談 ◆問合せフォーム ◆メール・TEL ◆オンラインでの相談</p> <p>STEP 3 現地訪問 ◆のみ暮らしの家で滞在 ◆相談者に合わせた移住プログラムの提供 ◆地元住民との交流</p> <p>STEP 4 住まい探し ◆物件探し(空き家バンク、不動産屋さん取り扱い物件、地域からの情報) ◆物件の内見に同行</p> <p>STEP 5 移住 ◆引越 ◆町内会等への挨拶 ◆なじみ・定着へのフォロー</p>
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<ul style="list-style-type: none"> ① 伴走型サポートによる相談から移住に繋がった移住者数 (+60人) ② 移住に関する相談件数 (+220件) ③ 市内にある短期移住体験施設の利用件数 (+90件) 		<p>関連URL</p> <p>調整中</p>

申請者	石川県中能登町	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R7年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	24,500千円 (4,000千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	まちづくり分野
目的 (効果)	<p>・心のバリアフリー推進に向けて、障がい者や高齢者が地域活動や観光を楽しんでいただくため、コロナ禍で新しいまちづくりの在り方としてSociety5.0の未来技術を活用するとともに、若者の田園回帰のきっかけのための環境づくりとして、観光、繊維産業、農業、伝統産業、地域経済に変革を与え、新産業としてデジタルを地域に根付かせたうえで、起業できる風土をつくる。</p>		
<p>事業概要・ 主な経費</p> <p>※経費内訳はR6年度事業費</p>	<p>○未来技術社会実装検証事業 ・スマートツーリズム調査検証事業 (委託料) 3,000千円 観光ARやVRのアプリ、地域通貨などのローカルポイントシステムを順次実装を拡大したうえで、デジタルコンテンツ活用やワークショップと組み合わせた「デジタルツアー」のモニターツアーを実施する。</p> <p>○デジタルアカデミー・人材育成・確保事業 ・アカデミーセミナー実施・人材育成事業 (委託料) 1,000千円 協議会の自立のため民営化の準備と併行しながら、デジタル人材を発掘するため、シビックテックの意識高い講師などと連携した中能登独自のアカデミーを創設し、小学生や中学生、高校生、成人者などの若者や地域も巻き込み、ワークショップや人材育成のスキルアップ研修や勉強会、実証事業の体験イベントなども開催する。</p>		
<p>KPI</p> <p>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</p>	<p>①観光ARコンテンツ利用者数 (+15,900人)</p> <p>②未来技術環境への期待度・満足度 (+80%)</p> <p>③デジタル活用支援員 (+39人)</p> <p>④マイナンバーカード取得率 (申請率) (+50%)</p>	<p>関連URL</p>	<p>(交付金の具体的使途・実施体制) (効果検証)</p> <p>https://www.town.nakanoto.ishikawa.jp/soshiki/kikaku/3/5/1/1/8420.html</p>



事業概要【コロナ禍を契機とした時流を捉えた新たな人の流れ創出プロジェクト】

推進当初

申請者	石川県	初回採択回	令和5年度第1回募集
事業計画期間	R5-R7年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	349,500千円 (125,426千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・多様な暮らし方・働き方への志向の高まりを捉えた情報発信等により、更なる移住検討者の掘り起しを図る。 ・移住検討者を実際の移住に繋げるため、移住体験での地域住民等との交流機会の充実により、地域との関係性構築支援を図る。 ・観光誘客や若者の能登でのフィールドワーク促進等により、多様な人材が地域と関わるきっかけづくりを図る。 		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	<ul style="list-style-type: none"> ○多様なニーズに応じた相談対応や情報発信の実施 ・移住相談窓口の運営（委託料）20,370千円 ・イベント開催経費・WEB媒体等での広報費（補助金）42,500千円 ・移住就農希望者を対象としたイベント開催経費・WEB媒体等での広報費（補助金等）11,820千円 ○移住体験機会の提供等 ・現地体験等コーディネート費（補助金）26,460千円 ・農業法人見学会・農業体験研修の実施（補助金）2,700千円 ○多様な人材の地域との関わり創出 ・能登の魅力を体験できる旅行商品造成支援（補助金）18,576千円 ・能登をフィールドとした大学生の活動支援等（補助金）3,000千円 		 <p>移住相談会の開催</p>  <p>移住体験(保育園見学)</p>  <p>全国イベントでの就農相談</p>  <p>能登の自然・魅力体験ツアー</p>
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<ol style="list-style-type: none"> ①本県への移住者数 (+660人) ②いしかわ就職・定住総合サポートセンターを通じた移住者数 (+72人) ③移住体験事業の参加者数 (+140人) ④ワークライフバランス表彰企業数 (+27社) 		<p>関連URL</p> <p>https://www.pref.ishikawa.lg.jp/kikaku/keikaku/20150303.html#H28kensyou</p>

事業概要【伴走支援体制の強化等による県内中小企業経営基盤強化事業】

推進当初

申請者	石川県	初回採択回	令和5年度第1回募集
事業計画期間	R5-R7年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	153,200千円 (58,200千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	ローカルイノベーション分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・DX・GX、原材料高騰、サプライチェーンの再構築等、企業の経営課題が高度化・複雑化している中、県内企業が経営課題を解決し生き残っていくために必要な支援機関の伴走支援の取組の強化を図る。 ・経営者の高齢化により廃業が増加している中、県内サプライチェーンや雇用の場の維持のため、事業承継の取組みの強化を図る。 ・県内産業を牽引するニッチトップ企業等の更なる成長促進や競争力強化を図る。 		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	<ul style="list-style-type: none"> ○中小企業庁等との連携協定による伴走支援の強化 ・経営支援システムの活用による支援の高度化・業務効率化 (補助金等) 15,200千円 ・支援機関職員のさらなる資質の向上 (補助金等) 8,000千円 ○事業承継の推進に係る取組みの強化 ・啓発セミナー・個別相談会の開催 (補助金) 5,000千円 ・事業承継の専門家等の活用経費の助成 (補助金) 15,000千円 ○成長促進高度アドバイザーを活用した県内牽引企業の強化 ・成長促進高度アドバイザーの派遣 (補助金) 15,000千円 		
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<ol style="list-style-type: none"> ①商工会・商工会議所による伴走支援数 (+640件) ②事業承継普及啓発事業の開催件数 (+33回) ③事業承継引継ぎセンターへの相談件数 (+150件) ④知的財産の年間取得件数 (+81件) 		<p>関連URL</p> <p>https://www.pref.ishikawa.lg.jp/kinyuu/index.html</p> <p>https://www.pref.ishikawa.lg.jp/kikaku/keikaku/20150303.html#H28kensyou</p>



事業概要【Divercity×Artで持続可能なまちづくり事業】

推進当初

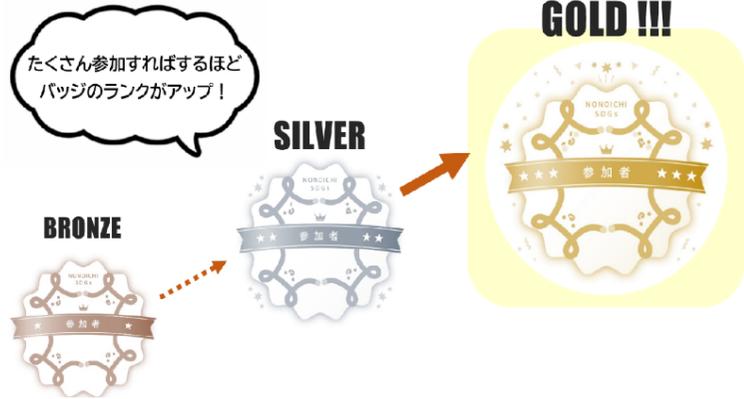
申請者	石川県珠洲市	初回採択回	令和5年度第1回募集
事業計画期間	R5-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	95,534千円 (0千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・多様な地域資源をいたし交流人口・関係人口の継続的な拡大を図る ・多様な地域資源に関する市民の理解を深めるとともに、地域の人材が活躍し関係人口・定住人口を創出する ・交流人口・関係人口の拡大を地域経済の活性化につなげる 		
事業概要・主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<ul style="list-style-type: none"> ○芸術祭会期外の交流・関係人口拡大事業 ・芸術祭会期外の交流・関係人口の創出、文化多様性の深化 (負担金) 21,000千円 ○誘客促進に向けた観光情報発信 (ICTの活用) ・観光情報発信事業 (委託料) 2,345千円 ○小中学校における生き物観察会・SDGs学習 ・生きもの観察会 (委託料) 1,000千円 ・SDGs学習 (負担金) 6,000千円 ○移住相談窓口運営事業 ・移住相談窓口の運営 (負担金) 4,500千円 ○ツーリズムと連携した地場産業の活性化 ・芸術祭来訪者・市民アンケート、地域経済活性化方策の検討 (委託料) 4,000千円 <p>※令和6年度において上記事業を行うこととしていたが、令和6年能登半島地震に伴う特例措置により、令和7年度以降に事業を1年ずつ後ろ倒しする。</p>		
	 <p>「食」の拠点施設「潮騒レストラン」</p>	 <p>リモートでの移住相談</p>	
	 <p>いきもの観察会</p>	 <p>SDGs学習発表会</p>	
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ol style="list-style-type: none"> ①芸術祭会期外のツアー受入数 (+8,500人) ②食の拠点施設売上額 (+36,000千円) ③小学校における生き物観察会・SDGs学習受講者数 (+340人) ④移住相談窓口におけるインターンシップ・ワークショップ受入数 (+32件) 		
	関連URL	調整中	

事業概要【「輝く羽咋」駅周辺にぎわい共創事業】

推進当初

<p>申請者</p>	<p>石川県羽咋市</p>	<p>初回採択回</p>	<p>令和5年度第1回募集</p>
<p>事業計画期間</p>	<p>R5-R7年度</p>	<p>期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)</p>	<p>209,450千円 (84,100千円)</p>
<p>事業タイプ・類型</p>	<p>地方創生推進タイプ・横展開型</p>	<p>事業分野</p>	<p>まちづくり分野</p>
<p>目的 (効果)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭や職場 (学校) とは別の居心地の良い空間で、多様な人々と交流しながら新たな学びや創造力の向上を図る「未来型サードプレイス」の創出 ・誰もが生きがいを持ち、起業・創業や雇用創出に繋がるなど様々なチャレンジをすることが可能な地域社会の構築 ・中心商店街の回遊性・魅力の向上を図り、市民だけでなく市外からの交流人口拡大による地域経済の活性化 		
<p>事業概要・ 主な経費</p> <p>※経費内訳はR6年度事業費</p>	<p>○市民の多様な個性・才能・創造性を伸ばし、未来型のサードプレイスへと昇華させるための基盤づくりと各事業者や団体と連携した実証事業を実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「Ichiryu (一流)」「Tatsujin (達人)」とのセッション・交流事業 (委託料) 20,000千円 ・eスポーツ推進事業 (委託料) 9,000千円 <p>○交流拠点のシェアキッチンやデジタル工具等を利用できるアートスタジオ、eスポーツを活用し、新たな視点による雇用の創出と起業・創業への支援体制構築のための支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・eスポーツ人材育成事業 (委託料) 5,000千円 <p>○まちなかへの回遊性、観光・交流人口の拡大、地域経済への好循環を図るまちなかへの回遊性、観光・交流人口の拡大、地域経済への好循環を図る</p> <ul style="list-style-type: none"> ・光の煌めき事業 (委託料) 8,000千円 		
<p>KPI</p> <p>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</p>	<ul style="list-style-type: none"> ①羽咋市にぎわい交流拠点の利用者数 (+65,000人) ②新規・変革したイベント数 (+13件) ③中心市街地での新規出店数 (+3件) ④観光入込客数 (+15,000人) 	<p>関連URL</p>	<p>令和6年9月公表予定</p>



申請者	石川県野々市市	初回採択回	令和5年度第2回募集
事業計画期間	R5-R7年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	16,400千円 (6,800千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	まちづくり分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> • 目指すべき人口とバランスの取れた人口構造の保持を図る • 新たな産業の創出を目指す • 市民の環境意識の更なる醸成及び行動の促進を目指す 		
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<p>○環境意識の向上やサステナブルスキル・知識を学び、SDGs推進及びまちづくりへの参画促進に向けた各種ワークショップの開催 (委託料) 2,450千円</p> <p>○知識・スキル・経験等をデジタル証明として可視化し、モチベーションの維持や向上につなげる「オープンバッジ制度」の管理運営 (委託料) 2,200千円</p> <p>○市民団体等を対象とした、市民協働によるSDGs推進や地域課題解決を目的とした事業の公募 (補助金、謝礼) 650千円</p>		<p>オープンバッジ制度</p> <p>ワークショップの参加回数などを達成すると、 学んだ知識やスキルを証明するデジタルのバッジがもらえます</p> 
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ol style="list-style-type: none"> ①市内大学卒業生の県内就職率 (+3%) ②提案型SDGs協働事業の実施数 (+10事業) ③地域の拠点を活用したリスティングワークショップの参加者数 (+160人) ④市民・企業向け環境ワークショップの参加者数 (+300人) 		<p>関連URL</p> <p>(交付金の具体的使途・実施体制) https://nonoichi-sdgs.com (効果検証) 調整中</p>

事業概要【中能登町版CoIU共創まちづくり推進事業】

推進当初

申請者	石川県中能登町	初回採択回	令和5年度第2回募集
事業計画期間	R5-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	43,234千円 (11,900千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	まちづくり分野
目的 (効果)	<p>・共創まちづくり推進に向けて町の将来像である、「里山里海・芸術・観光・伝統産業」を軸とした共創学の学びの拠点として、若者世代を中心とした人の流れをつくり、能登全体の人口減少対策として、公共施設の有効活用を含めた、安心安全で快適なまちづくりプロジェクトを実現させることで、町の総合戦略人口ビジョンの定量目標である年間100世帯の定住確保の目標達成のため、田園回帰、移住定住、結婚などのライフスタイルごとにアプローチをかけて人口減少対策につなげていきたい。</p>		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	<p>行政と住民、企業が三位一体となって連携する共創コミッションを設立し、プロジェクトに参画いただける多様な人材や企業を全国から集う「なかのと共創リアル会議」を開き、現地にモニターとして訪問いただき、能登の魅力を感じながら共にまちづくりを考える「共創ワークショップイベント」を地域人材ネット（総務省）のファシリテーターなどを招聘して共創学、共創のサイクルを確立する。</p> <p>○官民プラットフォーム化事業 ・共創コミッションアドバイザー招聘（委託料）300千円 ・共創コミッション設立費用・構想策定（委託料）700千円 ○共創ワークショップイベント事業 ・ファシリテーター（委託料）500千円 ・ワークショップイベント企画費（委託料）500千円</p>		
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<p>①移住者 (+440人) ②共創プロジェクト参加者 (+21,977人) ③女性デジタル人材 (+36人) ④シビック幸福度 (+100%)</p>		<p>関連URL</p> <p>(交付金の具体的使途・実施体制) (効果検証) https://www.town.nakanoto.ishikawa.jp/soshiki/kikaku/3/5/1/1/8420.html</p>

事業概要【サテライトオフィス誘致およびテレワーカー誘致を核とした地方創生事業】 推進当初

申請者	石川県穴水町	初回採択回	令和5年度第2回募集
事業計画期間	R5-R7年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	69,737千円 (23,757千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野
目的 (効果)	サテライトオフィス誘致事業における「多様な働き方の実現」、チャレンジショップを核とした賑わいづくり事業における「食（まいもん）の魅力強化」を相乗的に実施することで、「仕事」と「プライベート」の充実を図り、「拠点」としての魅力 を最大限向上させ、「誰もが活躍できる安定した雇用の創出」と「魅力を発信し新しい人の流れをつくる」ことの実現、「多様な人材の活躍の推進」と「新しい時代の流れを力にする」ことの実現を目指す。		
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<p>○サテライトオフィス誘致</p> <ul style="list-style-type: none"> ・マッチングイベントの出展、企業対応代行（イベントフォロー）、誘致支援ミーティング、個別企業紹介（委託料）7,260千円 <p>○チャレンジショップを核とした賑わいづくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・拠点施設マネージャーの育成、拠点施設、飲食店の作り込みサポート、グルメサイト作成、SNS集客サポート・更新マニュアル作成、スタッフマニュアル作成、オペレーションシステムの構築（委託料）3,297千円 ・空き店舗等改修費（工事請負費）9,350千円 ・備品整備費（備品購入費）3,850千円 		
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<p>①町外からの移住者数（+6人）</p> <p>②サテライトオフィス誘致数（+6社）</p> <p>③チャレンジショップを活用した開業の件数（+3件）</p>	関連URL	調整中

事業概要【創造的復興に向けて人の流れを創る能登の魅力発信事業】

推進当初

申請者	石川県ほか9自治体※	初回採択回	令和6年度第2回募集
事業計画期間	R6-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	352,500千円 (61,500千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> 能登半島地震からの早期復興を目指すため、国内外に継続的な支援を呼びかけるとともに、能登の主力産業の再建と次世代への継承に向けて、能登にかかわる関係人口を拡大し、新たな人の流れを創出する 地震で得た教訓やノウハウを県民・国民全体で共有し、災害に強い持続可能な地域づくりに取り組む 		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	<ul style="list-style-type: none"> ○能登半島地震デジタルアーカイブ構築 <ul style="list-style-type: none"> ・震災関連資料の収集、デジタルアーカイブ構築 (委託料) 35,000千円 ○世界農業遺産「能登の里山里海」の魅力発信 <ul style="list-style-type: none"> ・県内外のイベントへの共同出展等 (補助金) 21,600千円 ○海女文化の継承・振興 <ul style="list-style-type: none"> ・首都圏でのPRイベントの開催等 (委託料等) 2,800千円 ○スローツーリズムの担い手確保 <ul style="list-style-type: none"> ・移住相談会への出展等 (委託料等) 1,100千円 ○酒造業の復活支援 <ul style="list-style-type: none"> ・「共同醸造」で製造された商品のプロモーション (補助金) 1,000千円 	 <p>能登の里山里海を代表する白米千枚田</p>  <p>輪島の海女漁</p>  <p>能登の地域を支える酒造業</p>	
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<ul style="list-style-type: none"> ①人口の転入出数 (+663人) ②新規漁業就業者数 (+8人) ③農家民宿の新規開業者数 (+15人) ④震災後に奥能登で酒の生産を再開した酒蔵 (+7軒) 	関連URL	<p>https://www.pref.ishikawa.lg.jp/kikaku/keikaku/miraikaigi.html</p> <p>https://www.pref.ishikawa.lg.jp/kikaku/keikaku/20150303.html#vision&senryaku</p>

※石川県、七尾市、輪島市、珠洲市、羽咋市、志賀町、宝達志水町、中能登町、穴水町、能登町の広域連携事業

事業概要【多様な人々との協働による地域力再生プロジェクト】

推進当初

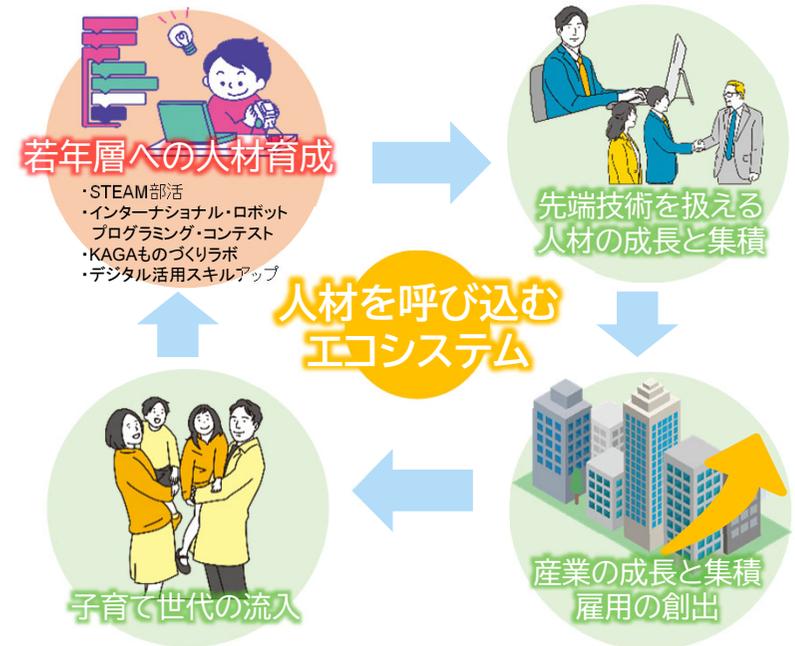
申請者	石川県金沢市	初回採択回	令和6年度第1回募集	
事業計画期間	R6-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	443,910千円 (147,670千円)	
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	まちづくり分野	
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・多様な主体の協働による元気で活力あふれる地域コミュニティを醸成する ・学都の強みを生かして次代の担い手を育成する ・人と活力の還流により地域の再生を図る 			
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	1. 多様な主体の協働による元気で活力あふれる地域コミュニティの醸成 ・多様な主体の協働により地域課題を解決する共創プラットフォームの運用等 (委託料) 3,820千円 ・外部人材が参画する商店街の交流イベントを支援 (補助金) 9,900千円 2. 学都の強みを生かした次代の担い手育成 ・意欲ある若い住民等で構成する「未来へつなぐ金沢行動会議」による まちづくり施策の実践 (委託料) 3,900千円 ・大学と連携し、学生が地域課題の解決や地域の活性化に取り組む 実践型の授業を開設 (委託料) 26,000千円 3. 人と活力の還流による地域の再生 ・学生の市内定着を図るため、市内の社会人と学生の交流会を開催 (委託料) 36,600千円			
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	①地域の人口 (+3,600人) ②多様な人々の交流・活躍により、地域が元気になっていると感じる市民の割合 (+6.40%) ③新規大学卒業者の県内就職内定率 (+1.50%) ④町会加入世帯数 (+906世帯)		関連URL https://www4.city.kanazawa.lg.jp/soshikikarasagasu/kikakuchoseika/gyomuannai/6/3/9395.html	

<p>申請者</p>	<p>石川県小松市</p>	<p>初回採択回</p>	<p>令和6年度第1回募集</p>
<p>事業計画期間</p>	<p>R6-R10年度</p>	<p>期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)</p>	<p>457,100千円 (98,000千円)</p>
<p>事業タイプ・類型</p>	<p>地方創生推進タイプ・Society5.0型</p>	<p>事業分野</p>	<p>まちづくり分野</p>
<p>目的 (効果)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・新幹線駅と空港の一体的利用を促し「レール&フライト」を拡大：北陸の広域移動の拠点都市へ ・駅・空港間の人の流れ創出・拡大により、新幹線と国際空港とが織りなす全国随一の交流エリアを形成 ・持続可能な未来型の公共交通へ転換。安全・安心・安定の公共交通として社会受容性も醸成 		
<p>事業概要・ 主な経費</p> <p>※経費内訳はR6年度事業費</p>	<div style="display: flex;"> <div style="flex: 1;"> <p>○自動運転技術の導入、実証実験、その他車両運用に関連して必要となる取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・技術導入・実証実験費用 (委託料) 71,610千円 ・運用・維持管理費 (システム使用料・電気料) 12,580千円 <p>○路線運行を通じた評価検証・運用改善事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・路線運行費用・運用面に係る検証評価 (委託料) 10,400千円 <p>○地域及び利用者の理解促進に向けた、情報発信・イベント開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業紹介用パンフレット、ポスター、デジタルコンテンツの作成、イベント開催 (試乗会、小中学生を対象とした説明会) (印刷製本費、委託料、消耗品) 2,400千円 </div> <div style="flex: 2;"> <p>北陸の広域移動の拠点都市へ</p> <p>レール&フライト</p> <p>東京、札幌、福岡、那覇、ソウル、上海、台北</p> <p>至 金沢、富山、長野、東京</p> <p>安全・安心</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ リスクアセスメント ○ 自動運転専用保険 <p>高精度3次元地図</p> <p>社会受容性醸成 自動運転車と共存するまち</p> <p>小松空港</p> <p>自動運転バス</p> <p>快速・スムーズな移動</p> <p>持続可能な未来型の公共交通</p> <p>クラウド 遠隔運行管理プラットフォーム</p> <p>運行事業者</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 遠隔監視 ○ 運行管理 <p>飲食業</p> <p>宿泊業</p> <p>観光業</p> <p>人流創出・拡大</p> <p>至 福井</p> <p>全国随一の交流エリアを形成</p> </div> </div>		
<p>KPI</p> <p>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</p>	<p>①地域の人口・世帯数 (▲615人・+2,700世帯)</p> <p>②空港連絡バス利用率 (+2.6%)</p> <p>③小松駅周辺滞在者数 (+23万人/年)</p> <p>④自動運転バス利用者満足度 (+0.7ポイント)</p>		
		<p>関連URL</p>	<p>(交付金の具体的使途・実施体制)</p> <p>https://www.city.komatsu.lg.jp/soshiki/1028/rosenbasu/4/index.html</p> <p>(効果検証)</p> <p>調整中</p>

事業概要【子どもを対象とした将来への人材育成事業】

推進当初

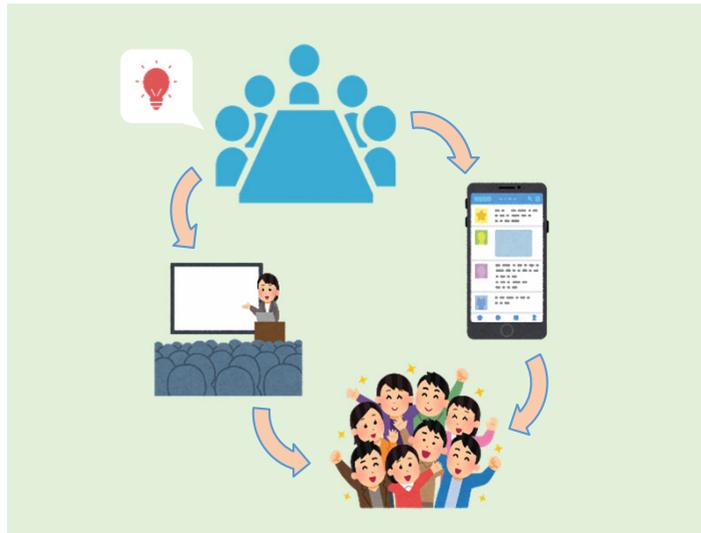
申請者	石川県加賀市	初回採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	116,790千円 (31,270千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・先端技術を扱える人材の育成による、産業の多様化と成長の促進。 ・雇用を創出し、魅力ある高度な人材を加賀市に集積し、その人材が人材を呼び込むエコシステムの構築。 ・雇用の創出と多様な人材育成メニューによる子育て世代の流入。 		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	<p>OSTEAM部活 (※学校教育における部活動の位置づけのものではない) デジタル系の部活動を発足し、地域で運営する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催事業費 (委託料) : 7,270千円 <p>○国際・ロボット・プログラミング・コンテスト 子どもを対象としたAIやロボットに関連するプログラミング競技や作品製作を行うコンテストを開催する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催事業費 (委託料) : 20,000千円 <p>○デジタル活用スキルアップ事業 プログラミング教材のマイクロビットを使用し、外部講師を招聘した上で高度なプログラミング教室を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催事業費 (委託料) : 4,000千円 		
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<ol style="list-style-type: none"> ①地域へのUIターン数 (+120世帯) ②STEAM部の年間入部者数 (+155人) ③国際・ロボット・プログラミング・コンテスト参加者数 (+1,650人) ④KAGAものづくりラボ年間利用者数 (+3,300人) 		
		関連URL	https://www.city.kaga.ishikawa.jp/soshiki/seisaku_senryaku/seisaku_suishin/8/1596.html



申請者	石川県加賀市	初回採択回	令和6年度第2回募集
事業計画期間	R6-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	61,430千円 (18,430千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> スタートアップへの貸しオフィスであるインキュベーションルームや、先端機器を揃えたものづくりルームを備えた人材育成の拠点である「加賀市イノベーションセンター」を整備し、人材育成と交流の加速を図る。 上記を中心として、世代や業種を超えた人材交流や、そこから生まれるアイデアをベースとした新産業や新サービスの創出を促すことを目指した取組を実施するもの。 		
事業概要・ 主な経費	<p>○デジタルファブ리케이션ハブ開催事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ▶ 先端技術に関する知識や技術の向上とコミュニケーションの場の形成を図るため、市民や市内企業および団体が利用できるデジタルファブ리케이션ハブを開催する。 ▶ 新産業の創出や先端技術人材の育成を目的に、企業と学生、企業と企業の連携を目的に、課題解決のハッカソンをはじめ、様々な交流イベントを開催する。 ▶ 企業と学校の連携機会のコーディネートを行う。 <ul style="list-style-type: none"> ・開催費用：8,430千円 (委託費) <p>○コミュニティマネジャーによる連携支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ▶ 先端技術を活用するインキュベーションルーム入居者のメンタリングを行い、それぞれが持つ特性を理解し、相互にとって有益な連携を促すことを目的としたマッチングを行う。 ▶ イノベーションセンター内でのコミュニティ形成を目的とした勉強会やセミナー等のイベントを開催する。 <ul style="list-style-type: none"> ・連携支援費用：10,000千円 (委託費) 		
※経費内訳はR6年度事業費			
KPI	<ul style="list-style-type: none"> ①地域へのUIターン数 (+120世帯) ②デジタルファブ리케이션ハブ年間利用者数 (+3,300人) ③デジタルファブ리케이션ハブから生まれた新商品および新サービス数 (+9件) 	関連URL	(交付金の具体的使途・実施体制)調整中 (効果検証) https://www.city.kaga.ishikawa.jp/soshiki/seisaku_senryaku/seisaku_suishin/8/1596.html

事業概要【ライフデザイン推進プロジェクト】

推進当初

申請者	石川県加賀市	初回採択回	令和6年度第2回募集
事業計画期間	R6-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	53,790千円 (15,850千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野
目的 (効果)	<p>・人口減少と少子高齢化にともなう、年少人口、生産年齢人口の減少は、地域経済の縮小、地域活力の減少につながっており、これに歯止めをかけるべく、加賀市において結婚から出産、育児まで希望を持つことができるような施策に取り組むことで、出生数や転入者の増加につなげ、若年層が暮らし、子どもを産み育てられるまちを目指す。</p>		
事業概要・ 主な経費	<p>○官民が連携して、結婚から出産、育児まで広い範囲で効果的な施策の実施に向けた協議し、若年層や事業者を対象とした講演会やセミナーを開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・団体設立運営費 500千円 ・若年層対象講演会・セミナー開催費 1,000千円 ・事業者対象講演会・セミナー開催費 1,000千円 <p>○加賀市の取組や「子育てに手厚い市」の積極的な情報発信や転入検討者対応</p> <ul style="list-style-type: none"> ・近隣自治体および市内向け情報発信費 6,194千円 ・市外の若年層向け情報発信費 7,156千円 		
KPI	<p>①地域へのUIJ ターン数 (+45人)</p> <p>②若年層(20~39歳)の転出者の減少数 (▲35人)</p> <p>③事業者・団体向け講演会・セミナー参加者数 (+60人)</p> <p>④「子育てに手厚いと思う自治体」の回答割合 (+4.5%)</p>		<p>関連 URL</p> <p>(交付金の具体的使途・実施体制)調整中 (効果検証)</p> <p>https://www.city.kaga.ishikawa.jp/soshiki/seisaku_senryaku/seisaku_suishin/8/1596.html</p>

※経費内訳はR6年度事業費

※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値